網戸を取付け後、正しくお使いいただくために

要保管

川口技研　埼玉県川口市上青木 1-14-41
TEL　048(255)5411(代)
ホームページ　https://www.kawaguchigiken.co.jp/

1．安全にお使いいただくために

⚠ 警告－－－ 警告を守ってください。 火災や大怪我、死亡の原因になります。

①製品の近くに、温度の高くなる熱器具などを置かないでください。火災の原因になります。

②網戸に寄りかかったり、押したり、重いものをたてかけたりしないでください。網戸がはずれ、網戸の落下や，転落事故につながります。

③風の強い日や、突風の吹く日はネット収納するかドアを閉めてください。倒れたり、落ちたりして破損やけがの原因となることがあります。

⚠ 注意－－－ 注意を守ってください。けがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

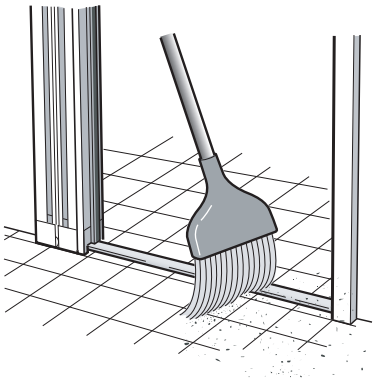
①製品の分解、改造及び部品の改造は絶対に行わないでください。また、油性の潤滑スプレーを使用しないでください。砂泥（ほこり、 ゴミ） 等が付着し、故障の原因になります。

②網戸の収納時にはネットが確実に折りおりたたまれたことを確認してください。ネットにくせがつき、おりたたみに不具合が発生します。

2．網戸のお手入れ方法

各部品の名称は「取付説明書の部品名称」でご確認ください。

1．レールとその周りの清掃

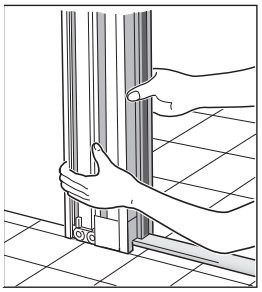


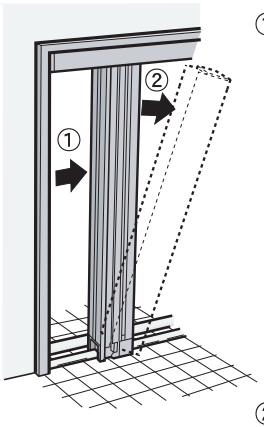
レール及びレールのまわりに小石、砂、ほこり、泥などがたまります、部品の摩耗や破損が起き、スムーズな開閉ができなくなります。汚れを取り除くためにこまめに掃除してください。できれば掃除機できれいにしていただくと効果的です。

2．製品の水洗い

この製品は簡単に取りはずし、製品ごとに水洗いできます。プリーツネット、スコーピオンテイルが汚れましたらブラシ等を用いて洗ってください。

網戸本体の取りはずし方

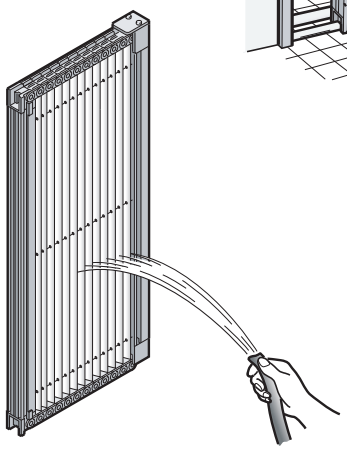




1．製品の取りはずし

①網戸本体の収納枠に両手をかけ戸当たり側に引っ張るとアンカープレートから網戸本体がはずれます。この時、下部から順にはずすと簡単です。

②網戸を斜めにして上レールから取出します。



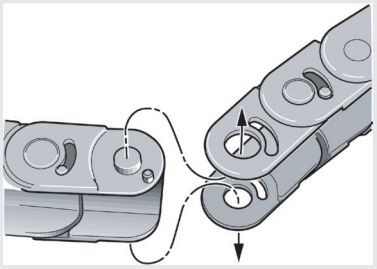
2．水洗い

①網戸を広げ、立て掛けてください。

②柔らかいブラシ等で水をかけながら洗ってください。

3．水洗い後は網戸本体の各部を充分に乾燥させてください。

作業中スコーピオンテイルの連結がはずれないように注意してください。
万が一はずれても簡単に連結できます。
ほかの連結部に合わせて連結させてください。

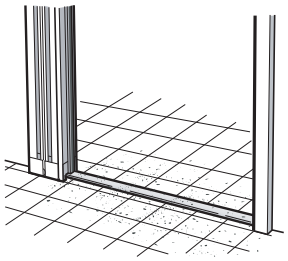


ネットやワイヤーを傷めないように注意してください。
汚れがひどい場合は中性洗剤を使用してください。
シンナー、 ベンジン等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。

充分に乾燥しないまま使用すると操作が重くなります。　また、 砂、泥、ほこり等がつきやすくなります。

こんな場合のQ＆A

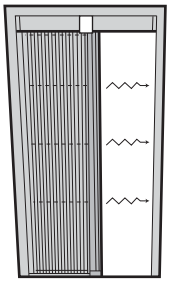
Q1 レール及びレールのまわりに小石、砂、ほこり、泥が付着してスライドバーを操作すると動きがなめらかでない。



A1.　下レールとそのまわりはこまめに清掃をしてください。（製品のお手入れ方法参照）

Q2 開け閉めがとても重い。

動きが重い

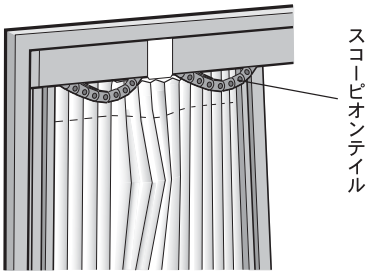


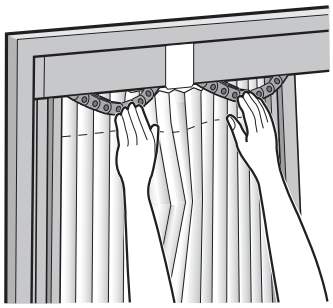
A2. ワイヤーの調整をしてください。

（裏面のワイヤーの調整を参照）

Q3 風の強い日や、突風の吹く日に網戸を収納せず使っていたらネットの上からスコーピオンテイルが落ち垂れ下がった。

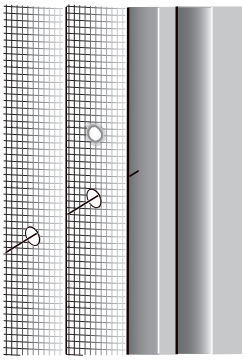
Q4 ネット上部を手で押したり、物が当ったりしたところ、ネットの上からスコーピオンテイルが落ち、垂れ下がった。





A3，　A4．スライドバーが倒れないようにしながらスコーピオンテイルを元の位置（ネットの上）に戻してください。
※無理にスライドバーを動かすと倒れて危険です。
万一、スライドバーが倒れてしまった場合は、製品をはずし、再度組み直してから取り付けてください。

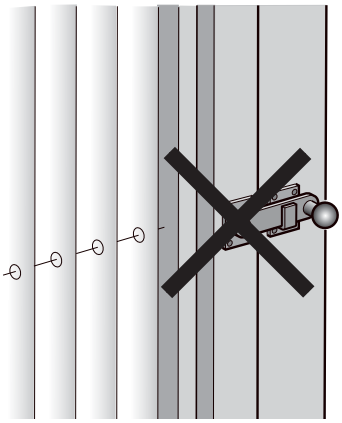
Q5 プリーツネットやネットに通っているワイヤーに誤ってタバコの火が触れ、溶けて穴があいたり、刃物で切ってしまった。



A5.　この製品は構造上、プリーツネットは張替えはできません。 製品本体を交換することになります。販売店にお問い合わせ下さい。 小さい穴には市販の網戸用穴ふさぎ補修シールが便利です。

Q6 スライドバーや収納枠に物が当たり凹んで、スライドバーが動かなくなった。

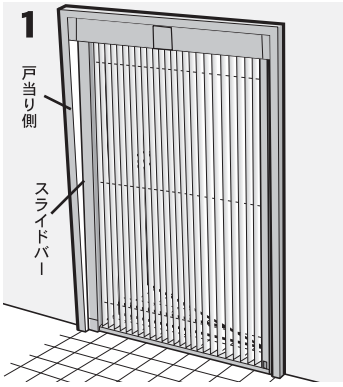
Q7 市販の材料を使ってスライドバーに取っ手や鍵をねじ止めしてつけたらスライドバーが動かなくなった。



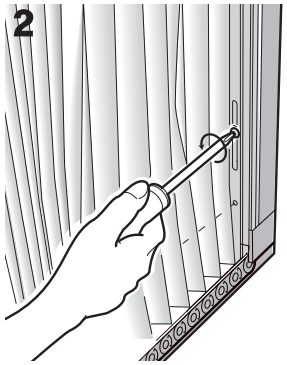
A6，　A7．この製品は構造上スライドバーや収納枠の内側にスコーピオンテイルが収納されます。型材（アルミ材）に穴をあけたり、 ねじを使って取っ手や鍵を取り付けないでください。 ねじを取りはずしても動かない場合や、型材の凹みが原因の場合は製品本体を交換することになります。 販売店にお問い合わせてください。

ワイヤーの調整

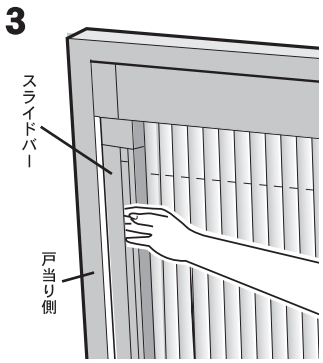
要保管



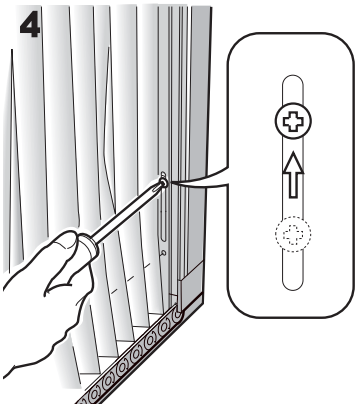
スライドバーを戸当り側まで動かします。



収納枠のプリーツネット側の調整ねじをドライバーを使用して**全てゆるめます**。

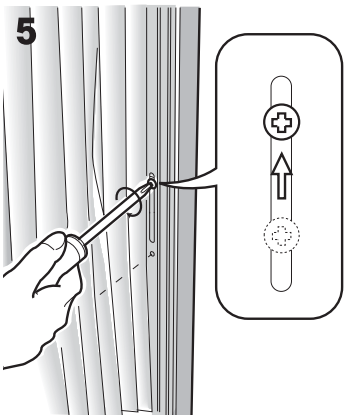


スライドバーを戸当りに押し当てます。

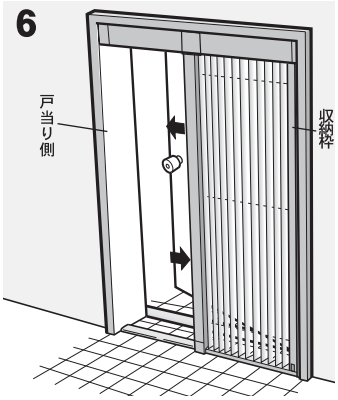


最上部、最下部の調整ねじをワイヤーの張る方向に調整し固定します。(ワイヤー配線図参照)

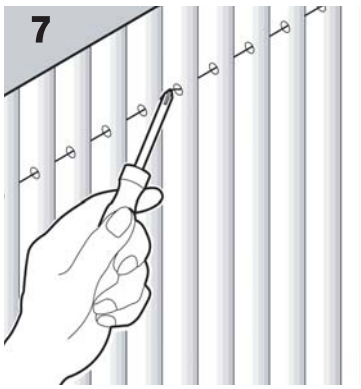
注) ドライバーを使用してください。電気ドライバーを使用するとねじが破損する場合があります。



中間の調整ねじを最上部、最下部と同じように調整し固定します。

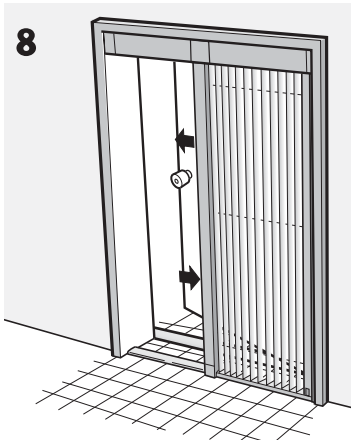


スライドバーを動かし、 戸当り側、 収納枠との平行、納まりを確認します。



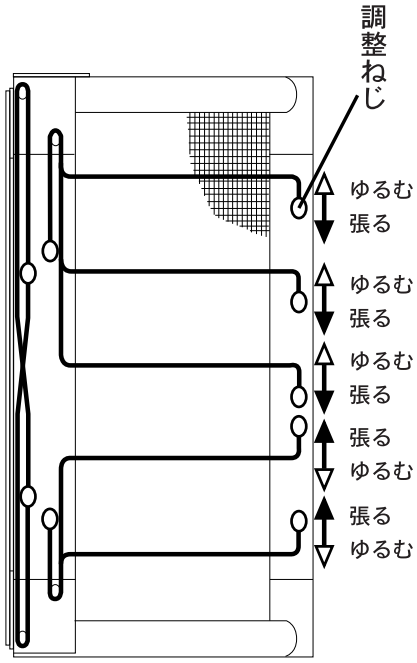
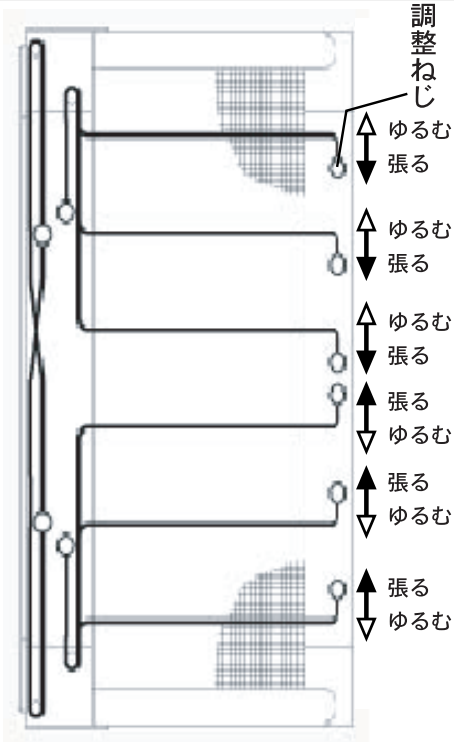
プリーツネットを広げた状態でワイヤーの張り具合を確認します。
全てのワイヤーが均等でない場合は再度調整します。

注)ワイヤーの張り具合は、ドライバーの先などでワイヤーの下から軽く触れ、 張りすぎず、 たるみのない状態が適切です。



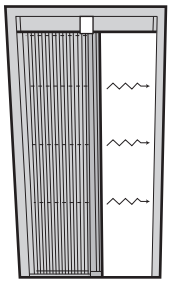
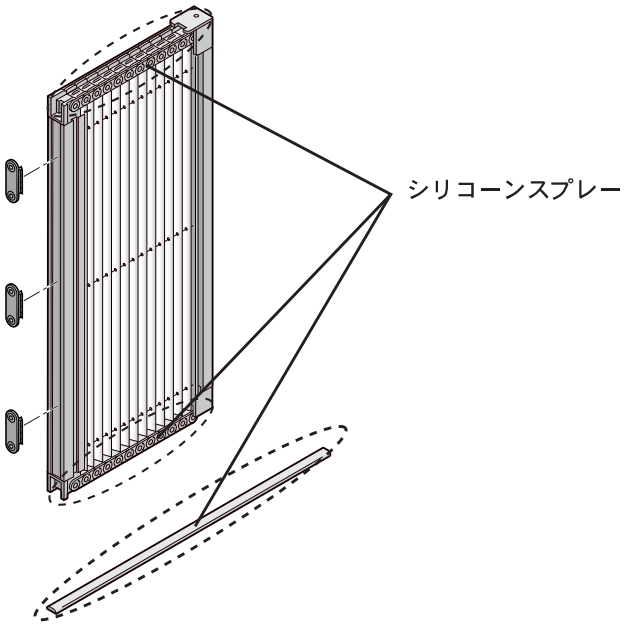
スライドバーを左右に動かし、走行、操作性を確認し、具合が良くなるまで調整します。

ワイヤー配線図

ワイヤー配線図		
製品サイズ	AK-17　AK-18	AK-19　AK-20　AK-21
ワイヤー数	5本	6本
ワイヤー配線図 ねじの調整方向		

網戸の開閉が重すぎるときの処置

●スライドバーの走行、操作感が重すぎる場合



ワイヤーがきつくなると操作感が重くなります。
左面、ワイヤー調整を参照の上、ワイヤーをゆるめる調整をしてください。
また、**油性の潤滑スプレーを使用しないでください。**
砂泥（ほこり、ゴミ）等が付着し故障の原因になります。
潤滑剤を使用する場合は、市販のシリコーンスプレーをご利用ください。（下図の印した場所以外は、塗布しないでください）